

令和2年度夏季展 財団設立70周年記念

翁 一大名細川家の能の世界一

2020年7月23日(木)から8月30日(日)まで永青文庫にて開催

細川家は、南北朝時代に遡る700年の歴史を有し、江戸時代には肥後熊本54万石を治めた大名です。そして、細川家に伝えられた国宝・重要文化財を含む9万点以上の文化財を所蔵しているのが永青文庫（東京都文京区）です。永青文庫は今年、財団設立70周年を迎え、それを記念して「翁 一大名細川家の能の世界一」を2020年7月23日（木）～8月30日（日）に開催いたします。

室町時代に観阿弥・世阿弥父子が大成した能は、日本の代表的な古典芸能として海外でも高い評価を受けています。細川家では初代・細川幽斎（藤孝）を始め、歴代の藩主が能の文化に心を寄せ、藩主たちも自ら舞台上に上がりました。そのため、細川家の拠点となった熊本や東京には、能面・能装束・楽器や小道具など約900点の能楽コレクションが伝来しています。

この能の原点ともいわれる演目「翁」は、翁面をかけることで演者は神になり、その舞によって世の安泰を祈願する特別な演目です。本展では「翁」を起点として、能に流れ込む祈りと信仰、それらを背負った様々な神の存在や意味を、細川家伝来の能面や能装束を通して探求します。併せて細川家と能の密接な関係を示す貴重な歴史資料も展覧します。本展は、日本博「主催・共催型プロジェクト」のうち「翁プロジェクト—能楽の原点から日本を探る」の一環として開催されます。本展を通して、日本の多彩な能・翁・神の世界をぜひご鑑賞ください。

【開催概要】

展覧会名：令和2年度夏季展 財団設立70周年記念「翁 一大名細川家の能の世界一」

会期：2020年7月23日（木・祝）～8月30日（日） ※会期中、一部展示替えがあります。

前期 7月23日（木・祝）～8月10日（月・祝） 後期 8月12日（水）～8月30日（日）

会場：永青文庫（東京都文京区目白台1-1-1）

開館時間：10：00～16：30（入館は16：00まで）

休館日：月曜日（但し8/10は開館し、8/11は休館）

入館料：一般1000円、シニア（70歳以上）800円、大学・高校生500円

※中学生以下、障害者手帳をご提示の方及びその介助者（1名）は無料。

主催：翁プロジェクト実行委員会、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

特別協力：熊本県立美術館

※マスク着用の上、ご来館ください。当館の新型コロナウイルス感染拡大予防については、ホームページをご覧ください。

【細川家と永青文庫について】

永青文庫は、肥後熊本54万石を治めた細川家に伝わる美術工芸品や歴史資料、また設立者である16代細川護立（1883～1970）の蒐集品を保存・研究するため昭和25年（1950）に設立され、今年、財団設立70周年を迎えます。細川家700年の長きにわたる歴史資料や伝来品、さらに護立が蒐集した所蔵品は、国宝8件、重要文化財34件を含んで9万4000点にもものぼります。その種類は細川家代々の武器・武具、染織品、書画、陶器、漆器、彫刻などの美術工芸品や古文書類、近代日本画など多岐にわたっています。本展に関わる能楽関連の所蔵品は、能面・能装束・楽器・小道具や古文書など約900点以上にのぼります。

【細川家伝来品から、珠玉の能面・能装束を紹介！】

細川家の藩主が愛用した能面や能装束は、代々大切に保管されてきました。約 900 点以上にものぼる大名家の能楽コレクションは、類例の少ない貴重な資料です。

本展では、その貴重な資料を「1章 翁とは」「2章 細川家の能装束」「3章 細川家の能面」「4章 細川家と能」で構成し、展示します。

「1章 翁とは」

「翁」は、天下泰平・国土安穏・延命長寿・五穀豊穰を祈念して舞う、神聖で特別な演目です。細川家においてもたびたび演じられ、永青文庫には「翁」に関わる細川家伝来の翁面や装束が揃って残されています。



広報画像①

重要美術品 「翁（白色尉）」

「日光作／満昆（花押）」金泥極
室町時代（15世紀）、
永青文庫蔵、前期展示



広報画像②

「三番叟（黒色尉）」

室町時代（16世紀）、
永青文庫蔵（熊本県立美術館寄託）、
後期展示



広報画像③

「縹地蜀江模様袷狩衣」

江戸時代（18世紀後半～19世紀前半）、
永青文庫蔵、通期展示

「2章 細川家の能装束」

永青文庫には、細川家伝来の装束が 500 点近く保管され、江戸時代から近代にかけて高度な染織技術により作られた豪華絢爛な作品が多く見られます。細川家の膨大な装束類の中から、選りすぐりの作品をご覧ください。



広報画像④

「金地蝶撫子模様唐織」

江戸時代（19世紀前半）、
永青文庫蔵、前期展示



広報画像⑤

「薄黄紅縹白段桐藤杜若模様縫箔」

江戸時代（18世紀）、
永青文庫蔵、前期展示

「3章 細川家の能面」

永青文庫には、細川家伝来の能狂言面が163面確認され、演能に必要なほとんどの種類を網羅しています。大名家伝来の能狂言面は多くが散逸してしまっていますが、永青文庫では極めて貴重な質と量を保っています。



広報画像⑥

「小面」 「天下一近江焼印」
江戸時代（17～18世紀）、永青文庫蔵、前期展示

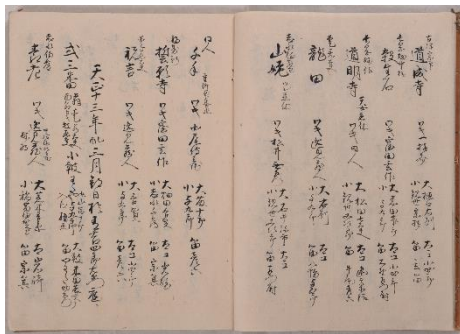


広報画像⑦

重要美術品 「般若」 伝 般若坊作
室町時代（16世紀）、永青文庫蔵、後期展示

「4章 細川家と能」

初代細川藤孝（幽斎、1534～1610）から現在に至るまで、細川家は能楽に深く関わりました。藤孝とその息子・忠興（三斎、1563～1645）の出演記録など貴重な史料も展示します。



広報画像⑧

「丹後細川能番組（古来番附）」
桃山時代（16世紀）成立、享保7年（1722）書写
永青文庫蔵（熊本大学附属図書館寄託）、通期展示



広報画像⑨

「牡丹蒔絵太鼓胴」
江戸時代（19世紀）、永青文庫蔵、
通期展示

【金沢能楽美術館に巡回！】

本展は、2020年12月12日（土）～2021年1月31日（日）に金沢能楽美術館（石川県金沢市）へ巡回します。金沢能楽美術館は金沢の無形文化財「加賀宝生」に伝わる貴重な能面や能装束を収蔵展示しており、かつて金澤能楽堂のあったゆかりの地「広坂」に位置しています。

【日本博と翁プロジェクトについて】

日本博とは、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした文化プログラムで、全国で「日本の美」を体現する美術展などを開催することにより、日本人の美意識を国内外にアピールし、国際親善に寄与することを目指しています。



翁プロジェクトとは、能楽の「翁」をテーマに、展覧会と公演の両輪によって、日本文化における「翁」の意義を広く日本全国さらには世界に発信することを目指すものです。

<本件に関するお問合せ>

「翁展」広報事務局（共同PR内） 担当：三井、内海

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル

※在宅勤務時間もございますので、メールでお問い合わせいただくと幸いです。

E-mail. okinajpt-pr@kyodo-pr.co.jp TEL. 03-3575-9823 FAX. 0120-653-545

E-mail : okinapjt-pr@kyodo-pr.co.jp FAX : 0120-653-545

令和2年度夏季展 財団設立70周年記念

「翁一大名細川家の能の世界」

広報事務局行（担当：三井、内海）

令和2年度夏季展 財団設立70周年記念

「翁一大名細川家の能の世界」

2020年7月23日（木）～8月30日（日）

前期 7月23日～8月10日 後期 8月12日～8月30日

【広報作品画像データ申請書】

展覧会の広報を目的として本申請書にてご申請いただいた記事・番組に限り、本展の広報用画像の使用が可能です。本展の会期中であっても別の記事・番組への転用はできませんので、その際には改めてご申請をお願いいたします。ご使用可能期間は本展会期終了までとなります。また、掲載に際しては、下記注意事項をご確認いただくとともに、本展終了後、データは速やかに破棄・削除してください。必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXでお申し込みください。

<画像使用全般に関する注意>

●展覧会名、会期、会場名、作品名、制作者名、時代・所蔵元、展示期間を必ず掲載してください。

●作品画像は全図で使用してください。文字を重ねる、トリミングなど画像の加工・変更・部分での使用はできません。雑誌の表紙などへの使用をご希望の場合は広報事務局までお問い合わせください。

●WEBにてご掲載の場合には、コピーガード（※右クリック不可）を施してください。コピーガード対応ができない場合には、72dpi以下もしくは400×400pixel以下の解像度にてご掲載ください。








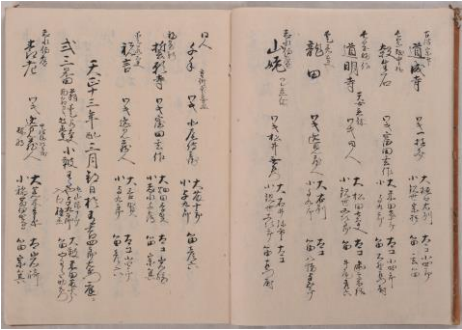

●概要など確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で広報事務局までお送りいただきますようお願いいたします。

●掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録DVDを本展広報事務局へ1部ご送付願います。

希望	NO.	作品名・制作者名	時代・所蔵元	展示期間
	1	おきな（はくしきしょう） 重要美術品「翁（白色尉）」「日光作／満昆（花押）」金泥極	室町時代（15世紀）・永青文庫蔵	前期展示
	2	さんばそう（こくしきしょう） 「三番叟（黒色尉）」	室町時代（16世紀）・永青文庫蔵（熊本県立美術館寄託）	後期展示
	3	はなだしょしょうこうもようあわせかりぎぬ 「標地蜀江模様袷狩衣」	江戸時代（18世紀後半～19世紀前半）・永青文庫蔵	通期展示
	4	きんぢちやうなでしこもようからおり 「金地蝶撫子模様唐織」	江戸時代（19世紀前半）・永青文庫蔵	前期展示
	5	うすきべにはなだしろだんまりふじかきつばたもようぬいはく 「薄黄紅縹白段桐藤杜若模様縫箔」	江戸時代（18世紀）・永青文庫蔵	前期展示
	6	こおもて 「小面」 「天下一近江」焼印	江戸時代（17～18世紀）・永青文庫蔵	前期展示
	7	ほんにや 重要美術品「般若」伝 般若坊作	室町時代（16世紀）・永青文庫蔵	後期展示
	8	たんごほそかわのうばんぐみ（こらいばんづけ） 「丹後細川能番組（古米番附）」	桃山時代（16世紀）成立、享保7年（1722）書写・ 永青文庫蔵（熊本大学附属図書館寄託）	通期展示
	9	ぼたんまきたいこどう 「牡丹時絵太鼓胴」	江戸時代（19世紀）・永青文庫蔵	通期展示

ご住所	〒		
貴社名			
貴媒体名			
ご所属/ご担当者名	ご所属	ご担当者名	
TEL/FAX	TEL	FAX	
E-mail			
掲載号／ 発売予定日	月号（ 月 日号） / 月 日発売予定（発行部数 部） <input type="checkbox"/> WEBへの転載あり		
チケット プレゼント	<input type="checkbox"/> 読者プレゼントとして5組10名分を希望する ※応募、当選者選定、発送は貴社でお願いできればと思います。編集部で対応できない場合は広報事務局までお問い合わせください。		
チケット 送付先	※上記ご住所と異なる場合は記載をお願いします。		

令和2年度夏季展 財団設立70周年記念
「翁一大名細川家の能の世界」 【広報作品画像一覧】

1	2	3
		
<p>重要美術品「翁（白色尉）」</p>	<p>「三番叟（黒色尉）」</p>	<p>「縹地蜀江模様袷袴衣」</p>
4	5	6
		
<p>「金地蝶撫子模様唐織」</p>	<p>「薄黄紅縹白段桐蔭杜若模様縫箔」</p>	<p>「小面」</p>
7	8	9
		
<p>重要美術品「般若」</p>	<p>「丹後細川能番組（古来番附）」</p>	<p>「牡丹蒔絵太鼓胴」</p>